

# 平成30年度(一財)松本体育協会事業報告

平成30年度事業は、事業計画の基本方針に基づく市民の体力の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚を図り、生涯にわたる健康で明るく豊かな市民生活の形成と、活力ある社会の実現に寄与するため重点事業を核とした諸事業を実施しました。

- 1 栄典 公益財団法人長野県体育協会「長野県スポーツ振興功績者表彰」  
有功章 個人の部 宮下 忠興 平成31年3月25日受賞

## 2 組織等

### (1) 加盟団体 (H31.3.31現在)

競技団体	武道団体	レクリエーション団体	地区団体	合計
31	12	5	35	83

### (2) 役員等 (H31.3.31現在)

評議員	役員				
	会長	副会長	専務理事	理事	監事
25人	1人	2人	1人	12人	3人

### (3) 事務局 (H31.3.31現在)

事務局長	事務局次長	主任	事務員	合計
1人	1人	2人	2人	6人

\* 事務員2名の内1名はミズノ・体協グループへ派遣

## 3 事務事業の実施状況

### (1) 重点事業と重点施策

#### ア 事業運営の強化と健全な財政運営

自主財源の確保に向けた取り組みとしては、教室事業における保険加入を本年より統一化。市総合体育館指定管理業務を(株)ミズノと「ミズノ・松本体協グループ」により継続することによる財源確保に努めました。経費節減と業務の効率化として各事業の支出項目の精査等を行い、支出削減に努め予算赤字を決算黒字としました。

#### イ 生涯スポーツへの取り組み強化

生涯スポーツ指導者の養成講座を開講。新規11名受講し、うち9名が新規指導者として登録がなされ、現在56名の指導者により各地域で生涯スポーツを展開しました。

(派遣：10事業・23人)

#### ウ スポーツ振興の推進

(ア) 2020東京オリンピック競技の事前合宿実施に向け、松本市と協力して取り組みました。

(イ) 第82回国民体育大会の競技会場選定に、松本市と協力して取り組みました。

(ウ) 市民体育大会及び市長杯争奪球技大会の実施方法について、スポーツ振興と地域振興の視点で継続して検討しました。

(エ) スポーツ振興事業費交付規程に基づき団体に対し454万円を交付し、加盟団体を通して各種大会及び教室を開催してスポーツ振興を図りました。また、引き続き事業内容の見直しを進めました。

#### エ スポーツ少年団活動の支援

スポーツを通して青少年の健全育成を図るとともに社会のルールや思いやりの心を学ぶスポーツ少年団活動を支援し、未就学児の受け入れを前提に「受け入れガイドライン」の策定を行ないました。

## (2) 一般事業

### ア 自主事業

#### (ア) 表彰式典の開催

- ・ 日時 11月26日(月) 18:30～
- ・ 会場 松本市勤労者福祉センター 大会議室
- ・ 受賞者数 延べ93名

感謝状6名、特別功労13名、功労14名、精励46名、栄光14個人・団体

#### (イ) 新年合同集会の開催

- ・ 日時 31年1月23日(水) 18:00～
- ・ 会場 ホテルブエナビスタ
- ・ 参加者数 167人
- ・ 講演会 講師 神谷 勝則 氏

#### (ウ) スポーツ教室の開催

- ・ 教室数 年間34教室
- ・ 参加者数 587人 延べ5,967人

#### (エ) 総合体育館の指定管理業務

- ・ 職員1名を派遣し指定管理業務にあたっています。
- ・ 指定期間 平成27年4月1日～令和2年3月31日(5年間)
- ・ 指定管理料 81,320千円/年(内、当協会分 3,500千円)

#### (オ) 広報紙「体協まつもと」の発行

- ・ 発行日 31年3月1日
- ・ 配布先 松本市内全世帯、松本市内スポーツ施設等
- ・ 発行部数 88,000部

## イ 部会事業

### (ア) 武道部会

- a 「第12回松本武道祭」(実行委員会：9/19・10/18・11/15)  
武道の指導・普及・振興と競技力向上を目指して開催しました。

- ・ 主管 松本武道祭実行委員会
- ・ 日時 12月9日(日)
- ・ 会場 総合体育館
- ・ 参加 武道12団体及び一般市民

### (イ) レクリエーション部会 (7/19)

- a 「まつもとレクリエーションまつり」  
レクリエーションの指導・普及・振興を図るために開催しました。
- ・ 主管 レクリエーション部会

- ・ 協力 生涯スポーツ指導者連絡協議会
- ・ 日時 9月9日(日)
- ・ 参加 レク部会4団体及び市民等約70人

(ウ) 地区部会(6/22・12/12)

地域におけるスポーツの普及・振興のため、市民体育大会地区対抗競技種目や市長杯争奪球技大会のあり方について部会内で引き続き研究しました。

ウ 委員会事業

(ア) 総務委員会(4/23・10/17・12/17・2/1・3/13)

- ・ 理事会、評議員会の議案審議
- ・ 一般財団法人松本体育協会個人情報管理規程の制定

(イ) 市民体育大会委員会(6/7・7/6・8/9・3/7)

- ・ 市民体育大会各季・市長杯争奪球技大会の要項について検討
- ・ 市民体育大会地区対抗競技種目と市長杯争奪球技大会のあり方について検討

(ウ) 生涯スポーツ振興委員会(5/7・7/2・11/20・1/28・3/8)

- ・ 重点事業である指導者養成を行いました。
- ・ 5月11日から12月20日まで全16回の講習会(座学6講座、実技10講座)新規受講者は11名 既登録指導者の登録更新義務講習会を兼ねる
- ・ 「さわやかウォーキング」の実施  
期日 10月25日(木) 別所温泉 参加者数40人

(エ) スポーツ医科学委員(5/16・6/20・1/24)

- ・ スポーツ事故への対応として事故発生時における対処について講習会を実施しました。  
期日 7月30日(月) 参加者数55人  
内容 スポーツ事故の事後対応 講師 岡田行政書士事務所 岡田忠興氏

(オ) 施設委員会(8/23・11/21・2/21)

- ・ 全加盟団体から市有施設の利用状況と施設への要望調査の実施を行い、要望事項を整理したうえ松本市(スポーツ推進課)へ要望と意見交換を実施しました。

エ 受託事業

(ア) 第61回松本市市民体育大会

大会名	期日	内容	(参加者人数)
春季大会	4/13~7/2	陸上競技他33種目	(6,280)
夏季大会	8月19日	水泳	(263)
秋季大会	総合開会式	総合体育館	(約2,000)
	地区対抗競技	軟式野球・卓球・ゲートボール・マレットゴルフ・ソフトバレーボール	(1,620)
	各種競技	陸上競技他35種目	(6,179)
冬季大会	12月15日	スケート:やまびこスケートセンター	(18)
	3月3日	スキー:野麦峠スキー場	(69)

<地区対抗競技結果>

種目 (参加人数)	参加チーム	優勝チーム
卓球 (361人)	28地区	Aブロック 和田 Bブロック 里山辺
軟式野球 (470人)	28地区	Aブロック 笹賀 Bブロック 波田 Cブロック 新村 Dブロック 中山 Eブロック 寿 Fブロック 松原
ゲートボール (211人)	18地区	男子 Aブロック 四賀 Bブロック 中山
	14地区	女子 Aブロック 里山辺 Bブロック 四賀
ソフト バレーボール (370人)	30地区	40歳以上 Aブロック 芳川 Bブロック 鎌田
	26地区	39歳以下 Aブロック 島立 Bブロック 松原
マレットゴルフ (208人)	29チーム	男子 笹賀
	25チーム	女子 鎌田

(イ) 第35回松本市市長杯争奪球技大会 10月21日(日)

種目	参加人数	参加チーム	優勝チーム
軟式野球	120人	7地区	里山辺
ママさんバレーボール	122人	9地区	寿
卓球	168人	12地区	寿
ゲートボール	99人	15地区	四賀
マレットゴルフ	84人	21地区	岡田
ソフトバレーボール	47人	6チーム	松原

(3) 会議報告

月	日	会議名
4	19	決算監査
		第1回副会長会
	23	第1回総務委員会
	27	第1回理事会
5	7	第1回生涯スポーツ振興委員会
	16	第1回スポーツ医科学委員会
	23	評議員会・第2回理事会
	31	加盟団体代表者会議
6	7	第1回市民体育大会委員会
	20	第2回副会長会
		第2回スポーツ医科学委員会
	22	第1回地区部会
7	2	第2回生涯スポーツ振興委員会
	6	第2回市民体育大会委員会
	13	功労会員の会役員会
	19	第1回レクリエーション部会
8	9	第3回市民体育大会委員会
	23	第1回施設委員会
	24	第3回副会長会
	31	市民体育大会正副部長会議
9	12	市民体育大会地区対抗競技主将会議
	19	第1回武道祭実行委員会
10	1	市民体育大会秋季大会実行委員会
	3	功労会員の会総会
	12	市長杯主将会議
		第4回副会長会
	17	第2回総務委員会
	18	第2回武道祭実行委員会
	21	第3回理事会
11	15	第3回武道祭実行委員会
	20	第3回生涯スポーツ振興委員会
	21	第2回施設委員会
	28	中間監査
12	12	第2回地区部会
	17	第3回総務委員会
1	24	第3回スポーツ医科学委員会
	28	第4回生涯スポーツ振興委員会
2	1	第4回総務委員会
	21	第3回施設委員会
3	7	第4回市民体育大会委員会
	8	第5回生涯スポーツ振興委員会
	11	第5回副会長会
	13	第5回総務委員会
	20	第4回理事会

(4) スポーツ少年団事業

(ア) 組織等

a 登録状況 (H31.3.31現在)

登録団体				団員数	指導者数
球技	武道	その他	計		
29	15	1	45	1,439人	327人

b 役員等 (H31.3.31現在)

委員	常任委員	本部長	副本部長
45人	33人	1人	3人

(イ) 事業等実施状況

a 総務部会

区分	日時	場所	内容等
結団式	4月7日(土)	松本市 総合体育館	式典・レクリエーション 参加 26単位団 約600人
表彰式典	12月22日(土)	松本市 中央公民館	受賞者 育成功労表彰 19人 指導功労表彰 7人 精励賞 171人 単位団表彰 1単位団

・未就学児(満3歳以上就学未満)の受入ガイドライン(案)を作成しました。

b 育成部会

区分	日時	場所	内容等
体力テスト 判定会	第1回 7月7日(土)	松本市 芝沢体育館	参加 団員13人
	第2回 12月1日(土)	松本市 庄内体育館	参加 団員57人
指導者・母集団 講習会	1月16日(水)	松本市 総合体育館	内容 救急対応について 講師 赤十字救急指導員 堀千春氏他3名 参加 39人

・令和2年度から任意化される新運動適性テストの実施の有無については、継続協議としました。

C 事業部会

区分	日時	場所	内容等
第21回高山市・松本市姉妹都市交流大会	10月20日(土)	松本市中心市街地	内容 ウォークラリー 参加 団員74人 (松本市38人、高山市36人)
合同奉仕活動	11月17日(土)	松本城公園	内容 落ち葉集め清掃 参加 団員・指導者・保護者 250人
総合交歓会	2月3日(日)	松本市波田体育館	内容 ニュースポーツサーキット 参加 団員・指導者・保護者 133人

d 交流事業

区分	日時	場所	内容等
中信地区 スポーツ少年団 競技別交流大会	5月5日(土) 6日(日)	安曇野市 有明運動場	①軟式野球 参加 7チーム:107人 (内松本市1チーム:14人)
	7月14日(土) 中学生	安曇野市 三郷文化公園グラウンド	②硬式野球 (中学生) 参加 5チーム:106人
	9月29日(土) 小学生	松本市 梓川ふるさと公園グラウンド	(小学生) 台風接近のため中止 (内松本市1チーム:18人)
	9月23日(日)	松本市 梓川体育館ほか	③バレーボール 参加 17チーム:168人 (内松本市6チーム:59人)
	11月24日(土)	松本市 波田体育館	④バドミントン 参加 4チーム:108人 (内松本市1チーム:50人)
	3月3日(日)	松本市 南部体育館	⑤卓球 参加 6チーム:124人 (内松本市1チーム:24人)

区分	日時	場所	内容等
中信地区 スポーツ少年団 交流大会	1月20日(日)	塩尻市 市立体育館	①かけっこ教室& ニュースポーツ 参加 172人 (内松本市 11人)
長野県 スポーツ少年団 競技別交流大会	7月1日(日)	松本市 松本市総合体育館	①空手道 参加 22チーム:343人 (内松本市2チーム:26人)
	7月1日(日)	岡谷市 岡谷市市営球場ほか	②軟式野球 参加 20チーム:307人 (内松本市1チーム:13人)
	7月16日(月祝)	佐久市 佐久市総合体育館ほか	③ミニバスケットボール 参加 56チーム:773人 (内松本市15チーム:204人)
	8月5日(日)	松本市 松本市南部体育館	④卓球 参加 13チーム:164人 (内松本市1チーム:12人)
	10月20日(土) 小学生	安曇野市 安曇野市市営有明運動場	⑤硬式野球 参加 17チーム:284人 (内松本市1チーム:18人)
	9月16日(日)	松本市 松本市梓川体育館ほか	⑥バレーボール 参加 23チーム:226人 (内松本市5チーム:51人)
	9月17日(月祝)	大町市 大町市多目的広場ほか	⑦サッカー 参加 23チーム:226人 (内松本市1チーム:15人)
	10月7日(日)	高森町 高森町町民体育館ほか	⑧バドミントン 参加 14チーム:321人 (内松本市1チーム:51人)

(5) スポーツ少年団会議報告

月	日	会 議 名
4	4	正副本部長・部会長会
	14	正副本部長会議
	19	第1回常任委員会・委員総会
5	29	第2回常任委員会・委員総会
6	12	第1回育成部会
	15	第1回総務部会
	18	第1回事業部会
7	9	第2回事業部会
	23	第2回総務部会
8	27	第3回事業部会
9	3	第3回総務部会
10	15	第4回総務部会
	25	第2回育成部会
11	12	第5回総務部会
	14	第3回育成部会
	22	第3回常任委員会
12	6	正副本部長会議
	17	第4回事業部会
1	21	第5回事業部会
3	2	正副本部長・部会長会議
	11	第4回常任委員会
	15	第6回総務部会

平成30年度 一般財団法人松本体育協会 収支計算書 (附属明細書) (平成30年4月1日から平成31年3月31日)			
科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
① 会費収入	1,460,000	1,538,000	△ 78,000
賛助会員会費収入	500,000	498,000	2,000
松本武道祭賛助金収入	500,000	520,000	△ 20,000
功労会員会費収入	460,000	520,000	△ 60,000
② 事業収入	7,340,000	7,417,080	△ 77,080
教室受講料収入	3,700,000	3,777,080	△ 77,080
さわやかウォーキング参加料収入	140,000	140,000	0
指定管理分担金収入	3,500,000	3,500,000	0
③ 受託事業収入	12,430,000	12,935,100	△ 505,100
市民体育大会受託事業収入	7,040,000	7,042,000	△ 2,000
市民体育大会参加料収入	4,500,000	5,003,100	△ 503,100
市長杯争奪球技大会受託事業収入	890,000	890,000	0
④ 補助金等収入	21,390,000	21,423,403	△ 33,403
事務局運営補助金収入	16,440,000	16,444,403	△ 4,403
市民スポーツ振興基金補助金収入	4,500,000	4,500,000	0
長野県スポーツ振興事業補助金収入	60,000	80,000	△ 20,000
toto助成金収入	390,000	399,000	△ 9,000
⑤ スポーツ少年団収入	2,540,000	2,529,200	10,800
登録料収入	1,180,000	1,178,700	1,300
スポーツ少年団補助金収入	1,220,000	1,249,500	△ 29,500
会費収入	140,000	101,000	39,000
⑥ 加盟団体負担金収入	1,070,000	1,055,000	15,000
競技・武道・レク団体負担金収入	720,000	705,000	15,000
地区団体負担金収入	350,000	350,000	0
⑦ 預り金収入	3,500,000	3,551,924	△ 51,924
預り金収入	3,500,000	3,551,924	△ 51,924
⑧ 雑収入	140,000	210,874	△ 70,874
生涯スポーツ指導者登録料	40,000	45,000	△ 5,000
大型プリントサービス料	80,000	141,175	△ 61,175
雑収入	20,000	24,699	△ 4,699
事業活動収入計	49,870,000	50,660,581	△ 790,581

科 目	予算額	決算額	差 異
2. 事業活動支出			
① 自主事業費支出	7,260,000	6,531,356	728,644
表彰費	460,000	300,906	159,094
生涯スポーツ振興事業費	410,000	334,364	75,636
スポーツ医科学事業費	30,000	29,900	100
合同集会費	780,000	635,878	144,122
広報活動費	550,000	499,716	50,284
松本武道祭費	550,000	483,733	66,267
功労会員関係費	620,000	596,340	23,660
レクリエーション祭費	10,000	1,600	8,400
教室事業費	3,650,000	3,448,919	201,081
空手キャンプ費	200,000	200,000	0
② 受託事業費支出	12,360,000	11,971,074	388,926
市民体育大会・球技大会費	12,360,000	11,971,074	388,926
③ 補助金事業費支出	4,860,000	4,566,034	293,966
市民スポーツ振興基金事業費	4,830,000	4,541,266	288,734
手数料	30,000	24,768	5,232
④ スポーツ少年団費支出	2,570,000	2,351,861	218,139
登録料	970,000	969,200	800
自主事業費	645,000	482,509	162,491
補助事業費	610,000	597,672	12,328
参加費	160,000	144,000	16,000
負担金支出	20,000	15,940	4,060
事務局費	165,000	142,540	22,460
⑤ 管理費支出	24,250,000	23,589,019	660,981
人件費	19,670,000	19,170,345	499,655
その他管理費	1,080,000	967,432	112,568
預り金支出	3,500,000	3,451,242	48,758
事業活動支出計	51,300,000	49,009,344	2,290,656
事業活動収支差額	△ 1,430,000	1,651,237	△ 3,081,237
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	1,430,000	0	1,430,000
当期収支差額	0	1,651,237	△ 1,651,237
前期繰越収支差額	8,090,000	9,958,876	△ 1,868,876
次期繰越収支差額	6,660,000	11,610,113	△ 4,950,113

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	154,901	11,635,808
未収金	7,942,169	291,847
合 計	8,097,070	11,927,655
未払金	1,580	317,542
預り金	168,031	100,682
合 計	169,611	418,224
次期繰越収支差額	7,927,459	11,509,431

附属明細書

附属明細書に記載すべき事項については、財務諸表に対する注記と同じ。